



人に優しい機械システムの開発

人間の特性を解析して、その特性に合う機械システムを開発

技術分野分類 5507：知能機械学・機械システム

技術キーワード H：人間機械システム

産業分類 99：分類不能の産業

内 容	概 要	機械の性能面だけでなく、人間から見た機械の操作性について、人間工学的に評価または改良を試みることにポイントを置いています。機械の機構や制御系の性能改善、器機の人間工学的評価、人間と機械のインターフェース改善などを手がけています。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	人間の感性と人に優しい観点から、機械システムの基盤技術を研究・開発しています。特に、マンマシンインターフェースに重点を置いた器機の開発を狙っています。
	本技術の有用性	車の運転支援システム、産業用パワーアシスト装置、車のシート疲労軽減システム、腰の疲労低減装置など、様々な器機に適用しています。
関連情報 (図・表・写真等)		  
適用可能製品		各種産業機器、パワーアシスト機器、感性を重視したマンマシンインターフェース機器など、あらゆる産業分野に適用可能です。
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	池浦良淳（教授）、早川聡一郎（准教授）、堤成可（助教） 工学研究科機械工学専攻人間支援システム研究室
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	三重大学学術情報部社会連携チームリエゾン担当 059-231-9743/059-231-5722 liaison-c@crc.mie-u.ac.jp

■知的財産 特許第 4470058 号パワーアシスト装置、特許第 5828556 号車両用ブレーキ操作装置、特許第 5397712 号筋力補助装置、特許第 6145866 号作業支援装置、特開 2014-139069 パワーシート装置、特許第 6613469 号重量構造物配置装置及び重量構造物配置方法、

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2019 年 12 月 13 日